



士別翔雲高校だより

学校通信 第175号 令和7年 4月24日(木) 発行 校訓「一步前へ」

新年度を迎えるにあたって～地域とともに、未来を拓く～

校長 佐藤 敬二

保護者、地域の皆様には、日頃から本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

令和7年度は97名の新入生を迎え、全校生徒290名となりました。地域に根ざした学校として、生徒一人ひとりの個性と能力を最大限に伸ばし、社会で活躍できる人材育成を目指し、教職員一同、情熱と創意工夫をもって教育活動に取り組んでまいります。

地域との連携を深め、生徒の学びを豊かに

本校では地域社会との連携を重視し、様々な活動を展開しています。昨年度は地域の方々を講師にお招きした講演会やワークショップ、地元企業でのインターンシップ、地域のイベントへの積極的な参加などを通して、生徒たちは社会の一員としての自覚を育み、実践的な学びを深めることができました。

今年度も、これらの活動をさらに発展させるとともに、新たな連携の形を模索し、地域社会とのつながりをより一層強固なものにしていきたいと考えております。

進路実現に向けて～個別最適なサポート～

生徒たちがそれぞれの夢や希望に向かって羽ばたけるよう、進路指導の充実にも力を入れてまいります。

進路ガイダンスや模擬面接、小論文指導はもちろんのこと、生徒一人ひとりの興味や関心、適性に応じた個別面談を丁寧に行い、きめ細かなサポート体制を構築してまいります。

大学や専門学校の情報及び企業の求人情報を積極的に提供するとともに、卒業生による進路講演会などを開催し、生徒たちの進路選択の視野を広げる機会を設けます。また、保護者の皆様向けの進路説明会も開催し、ご家庭と学校が連携して生徒の進路実現を支援してまいります。

充実した学校生活を送るために～多様な学びと成長の機会～

部活動や生徒会活動は、生徒たちが自主性や協調性を育み、かけがえのない仲間と出会う大切な機会です。学校祭や体育祭などの学校行事は、生徒たちの創造性やリーダーシップを発揮する舞台となり、学校全体の一体感を高めます。

また、学習面においては、学力の定着を図るための授業改善に取り組むとともに、探究的な学びやICTを活用した授業を積極的に導入し、生徒たちの主体的な学びを促します。

さらに、生徒の悩みや不安に寄り添い、安心して学校生活を送れるよう、カウンセリング体制の充実にも努めてまいります。スクールカウンセラーによる相談はもちろんのこと、担任の先生や教護教諭との連携を密にし、生徒一人ひとりの心のケアを大切にしていきます。

保護者、地域の皆様へのお願い

本校の教育活動は、保護者、地域の皆様のご理解ご協力があってこそ、より実りあるものとなります。学校行事へのご参加、地域連携活動へのご協力など、様々な場面で温かいご支援をいただきますようお願い申し上げます。また、ご家庭や地域での生徒の様子について、気になることがございましたら、ご遠慮なく学校にご連絡ください。

教職員一同、生徒たちの成長のために、精一杯努めてまいりますので、今後ともご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。



第40回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会が3月25日(火)～28日(金)に石川県金沢市で行われ、男子73kg級に石川 英虎さん(3C)、81kg級に中 遥陽さん(3B)が出場しました。大会結果は以下の通りです。

～大会結果～ ※S=スナッチ、J=クリーン&ジャーク

氏名	学年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト				トータル	順位
			1	2	3	1	2	3	S	順位	J	順位		
【73kg級】														
石川英虎	3	72.95	110 ×	110 ○	113 ×	136 ○	141 ○	143 ×	110	3	141	1	251	1
【81kg級】														
中遥陽	3	73.85	104 ○	107 ○	109 ○	135 ○	139 ×	143 ×	109	3	135	4	244	3

石川 英虎さんは、8月20日(水)～29日(金)に行われる日韓中ジュニア交流会に日本代表として出場することが決定しました。開催地は中華人民共和国(内モンゴル自治区)です。



今回の大会ではスナッチの成功率が悪く、危ない場面もありましたが、何とか金メダルを取ることができました。沢山の人の支えられてウエイトを続けることができたので、やっと何とかひとつ恩返しできた気がしました。後輩たちや同期との筋トレなどで励ましあってやったことの成果が出て良かったです。

転入職員の紹介

氏名	教科	部活動	前任校
増山 淳一	教 頭		福島商業高校
渡辺 幹夫	教 諭	数学	標津高校
鈴木 隆行	教 諭	地理歴史・公民	旭川北高校
石田 みゆき	教 諭	商業	深川東高校
大本 健太	教 諭	国語	檜山北高校
今野 圭司	事務長		北海道教育局

新しい挑戦の始まり！令和7年度入学式

4月8日（火）、令和7年度の入学式を挙行し、新たに97名の新入生を本校に迎えることができました。

真新しい制服に身を包んだ新入生たちは、期待と緊張の入り混じった表情で、これから始まる高校生活に思いを馳せているようでした。新入生代表の柚原希有さんが壇上に立ち、緊張の面持ちの中にも凜とした姿勢で、「人を思いやる心を大切にし、文武両道を目指して目標に向かって努力すること」を力強く誓いました。これから始まる高校生活への期待と覚悟が込められた宣誓の言葉に、会場全体が引き込まれました。

新たな仲間を迎え、学校全体がまた一つ活気づいた春のはじまりとなりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。そして、ようこそ士別翔雲高校へ。



新たな一歩を踏み出して ～新入生オリエンテーション・対面式～

4月9日（水）、入学式を終えた新入生の学校生活がスタートしました。初めは、校内施設の案内や、高校生活を送るうえでの大切なルールが丁寧に伝えられました。新入生たちは、真剣な表情で話を聞いており、新しい環境に少しずつ慣れようとする意欲が感じられました。視聴覚室や音楽室など、日々使う場所を一つひとつ確認しながら、これからの生活に思いを巡らせる様子も見られました。

その後行われた新入生オリエンテーションは、新入生と在校生が初めて顔を合わせる場となりました。式は生徒会の進行のもと、在校生代表からの歓迎の言葉が贈られ、新入生代表によるあいさつもありました。互いの存在を意識し、同じ学校の一員として歩み始めることを感じさせる時間となりました。緊張の中にも笑顔が見られ、会場全体にやわらかい雰囲気が広がっていました。教職員の紹介も行われ、各教科の担当教員や学年の先生方の名前と担当教科が紹介されました。新入生にとっては、今後の学校生活をともに過ごす先生方を知る貴重な機会となりました。これにより、日々の授業や学校生活に対する安心感も少しずつ芽生え始めているようでした。

さらに、毎年新入生が注目する「部活動紹介」も行われました。各部局が工夫を凝らした発表を行い、スライドショー、実演、映像などを使って活動内容や魅力を伝えました。中にはユーモアを交えた紹介もあり、大きな拍手が起こる場面も見られました。多くの新入生が興味を持った様子で、入部に向けて心を動かされている姿が印象的でした。



この通信は阿部新聞店様、道新平中販売所様、道新鈴木販売所様のご厚意により、地域の皆様に無料にて配布させていただいております。
 〈発行者〉北海道士別翔雲高等学校 担当：総務部 〈電話〉0165-23-2914
 〈FAX〉0165-23-2911 〈ホームページ〉<http://www.s-shoun.hokkaido-c.ed.jp/>
 〈E-mail〉s-shoun@hokkaido-c.ed.jp

上記のホームページ（もしくは右記のQRコード）でカラー版をご覧ください。
 その他生徒達の活動は随時学校INSTAGRAMにて更新しておりますので、そちらも是非ご覧下さい。



宿泊研修で深まる絆と学び

4月11日（金）から1泊2日の日程で、1年生が北海道立青少年体験活動支援施設ネイパル深川にて宿泊研修を行いました。

《1日目》

出発前は、体育館での「ピア・サポート」の時間を通して、クラスの枠を超えた交流がスタートしました。声を使わずに自分の誕生日を表現し、誕生日順に並ぶ「バースデイチェーン」では、身振り手振りからお互いを理解しようとする姿が印象的でした。いざ声を出して確認してみると順番が違って、声を出して自分の言いたいことを伝える大切さを学びました。その後、ランダムな組み合わせで行われた「自己紹介」と「他己紹介」によって、自然と会話が生まれ、初対面の相手とも打ち解ける様子が見られました。

深川へバスで移動後、施設職員の方から施設の使い方についての説明があり、発想力や協調性を高めるアクティビティ、コミュニケーション力を養うワークにも取り組みました。最初は緊張気味だった生徒たちも、時間とともに打ち解け、性別やクラスに関係なく活発に交流を深めていました。

午後は、本校教頭による「士別翔雲高校について」、そして学年の先生方から「生活・学習・進路」の3つの視点からの講話がありました。生徒たちはメモを取りながら熱心に耳を傾け、高校生活への理解を深めていました。

《2日目》

2日目は、体育委員のリードでラジオ体操を行い、気持ちの良いスタートを切りました。続いて体育館では、玉入れ・大縄跳び・ドッジビーの3種目によるクラス対抗レクリエーションを実施。各クラスで作戦を立て、白熱した戦いを繰り広げました。

退所式・解団式では、2日間を無事に終えた達成感と名残惜しさが入り混じった表情も見られました。大きな怪我やトラブルなく、全員が元気に士別へ戻ることができました。

今回の宿泊研修では「10分前行動・5分前行動完了」を意識して行動し、多くの生徒が時間を守る姿勢を見せてくれました。初めての宿泊行事で不安を抱く生徒もいましたが、少しずつ距離を縮め、信頼関係を築く姿が随所に見られました。

【5月行事予定】

- 1日（木）身だしなみ指導、いじめアンケート①
- 2日（金）参観日、生徒総会
- 3日（土）憲法記念日
- 4日（日）みどりの日
- 5日（月）こどもの日
- 6日（火）振替休日
- 8日（木）高体連支部壮行会
- 9日（金）尿検査③、身体測定
- 10日（土）3年全統記述模試①
3年公務員模試③
- 13日（火）図書館バス
- 15日（木）授業料・諸納金口座振替日
- 16日（金）高体連支部集約大会・当番校業務（陸上・テニス）
- 17日（土）高体連支部集約大会・当番校業務
- 18日（日）高体連支部集約大会・当番校業務
- 19日（月）振替休日
- 20日（火）表彰伝達式
- 22日（木）3年校内企業説明会
- 23日（金）3年マーク模試前日実施
PTA役員会
- 24日（土）3年大学入学共通テスト模試・6月
- 25日（日）英検①一次
- 26日（月）考查1週間前
- 29日（木）歯科検診

【6月行事予定】

- 2日（月）前期中間考査（～6/5）
- 6日（金）全道ウエイトリフティング大会（当番校）（～6/7）
- 8日（日）3年大学・看護学校共通模試②
3年公務員模試④、3年小論文模試②
- 9日（月）いじめアンケート②
翔雲祭結団式
- 10日（火）図書館バス
- 11日（水）避難訓練①
- 15日（日）全商ビジネス計算実務検定①
漢字検定①
- 16日（月）授業料・諸納金口座振替日
- 21日（土）3年総合学力記述模試
1・2年総合学力テスト・7月
- 22日（日）全商簿記実務検定①
- 23日（月）1年教科科目オリエンテーション
- 25日（水）2年教科科目オリエンテーション
- 29日（日）全商ビジネス文書検定①

5月2日（金）1校時～6校時（8:55～15:20）参観日・公開授業となります。保護者の方をはじめ、地域の方々もぜひご来校ください。また、人数把握のため右QRコードから申し込みのご協力をお願いします。

